

浜田地区 里親だより

第8号

(R6.3 発行)

発行：島根県浜田児童相談所・浜田地区里親会

〒697-0005 島根県浜田市上府町イ2591

電話：0855(28)3560 FAX：0855(28)3565



みなさんこんにちは！浜田地区里親会です。

浜田地区里親会は、浜田市・江津市・大田市・川本町・邑南町・美郷町に住む

里親で組織しており、令和6年1月末時点で27世帯42名の仲間で、楽しく活動をしています♪

里親サロン

里親同士で近況を報告し、子育てをする上での課題や悩みなどを共有する場として、里親サロンを開催しています。

今年度初回は、「養子縁組」をテーマにサロンを行いました。縁組経験のある里親が経験談を話し、新入会里親からの質問もあり、楽しく意見交換等を行うことができました♪



もちつき会

三隅町にある児童養護施設「聖煌寮」で開催されたもちつき会に、益田地区の方と一緒に参加しました。

もち作りをしながら、施設の職員さんや子どもさんと、楽しく交流することができました。つきたてのお餅がとっても美味しかったです♪



活動内容紹介

里親パネル展示

10月～2月にかけて、里親制度普及啓発のためのパネル展示をしました。浜田市、江津市、大田市、川本町の図書館や大学等にご協力いただきました。併せて、リーフレットやティッシュを置かせていただき、多くの方が手に取っていただきました。少しでも多くの方に、興味を持っていただくきっかけとなればと願っております。



里親会交流会

浜田地区里親会で、久しぶりに交流会を実施しました。当日は、ダンスやゲームをして盛り上がりました。入会間もない里親さんもおられ、先輩里親さんとも打ち解けて交流いただき、楽しい時間を過ごしました。



忘れないこと



浜田地区里親会 会長 山本 尚樹

20世紀は戦争の世紀と呼ばれ、その悲惨な経験をもとに21世紀は平和な時代が期待されていましたが、ウクライナやパレスチナでの戦争など世界では今も暴力の応酬が繰り返されています。そして、その戦火の中で死んだり傷ついたりしているのは、多くの子どもたちを含む戦争とは無縁な人たちです。同じ地球の上で生活している者として、被害者が日々増えていく現実には胸が痛むばかりです。

振り返って、私たちのこの国で子どもたちは幸せに暮らしているのでしょうか。幸いにして、戦争をしない国、戦争の及ばない地域に今は住んでいるため、かつてのように戦争で命を落とす子どもたちはいません。

しかしながら、全国の児童相談所が対応する児童虐待の件数は20万件を超え、虐待防止法ができて以降一貫して増え続けています。さらに、虐待によって毎年50人ほどの子どもたちが亡くなっています。

また、子どもたちの7人のうち1人は、貧困世帯で生活している状況にあります。こうした貧困世帯を含めて、本来大人がするはずの家事や介護などについて、子どもたちが代わりに担うことで、子ども自身の健全な育ちに悪影響を及ぼす問題（ヤングケアラー）への対応も求められています。

私たち里親は、出身家庭での養育ができない子どもたちなどを自らの家庭に迎え共に生活することで、社会的養護の役割を担っています。児童相談所からの里親委託措置や一時保護委託、児童養護施設入所児童などの家庭生活体験事業、さらには市町が実施している子育て短期支援事業など、制度や養育期間は様々ですが、安心して過ごせる空間と時間を提供することが、子どもたちにとって最も大事なことだと思います。

里親と里親家庭にできるのは、直接的には限られた子どもたちへの支援ですが、里親が集まれば、子どもたちへの支援の輪が広がります。

国の内外で、まだ支援の光が届いていない子どもたちのことを常に忘れないで、私たちがつながっていけたらよいと思います。

新規入会会員からのメッセージ

職場の同僚が、里親として日々頑張っている姿に感銘を受け、里親に興味を持ちました。

困っている家庭の役に立てればと思い登録しました。

里親を検討しておられる方へ、俳優の佐藤浩市さんも里親をされていますよ！！（I氏）

職場の身近な人が里親登録しており、その活動を見て里親に興味を持ちました。

普通の家庭の我が家でも、何かできることがあるかと思い登録に至りました。

自分もまだ分からないことだらけなので、現在里親を検討している方がおられたら、一緒に勉強していきましょう。（K氏）

虐待のニュースを見て、愛情を持って育て、辛い思いをする子どもが1人でも減れば良いと思ったことがきっかけで、実子がいなくても、子どもを育てたいと思い、登録しました。

血の繋がりはなくとも、子どもは無条件に可愛く、愛情を持って接することで親子関係を築くことができると思っているため、迷っている方は是非前向きに検討してみてください。（S氏）

講演会で里親について知り、興味を持ちました。自分たちも子育てをしてみたいと思って登録しました。

不安はありますが、先輩里親さんから色々なアドバイスをもらえて、心強く感じています。（T氏）



乳児院の里親支援

松江赤十字乳児院 里親支援専門相談員 高橋 敏子

乳児院は、言葉で気持ちをうまく伝えることが難しい乳幼児の生命と安全・安心を守る使命を担っています。事情があって家庭で育てられない乳幼児を預かり、専門的なスタッフが養育を担うという役割は勿論のこと、地域の子育て家庭支援事業や、入所児の里親への橋渡しも行っています。

子育て家庭支援事業としては、子育てサロンなど地域の親子の遊び場の提供、子育て育児相談、病児病後児保育、ショートステイ、プレママサロンなどがあげられ、虐待の予防的支援にも繋がっています。

入所児に関しては、病気や障害のある子の占める割合が増加傾向にあります。また、病虚弱児や身体障害の子に加え、発達障害や自閉傾向のある子などいわゆる「親にとって育てにくい子」の入所も増えています。

退所状況は全国的にみると15年程前まで65%位あった「親元・親族引き取り」が令和4年度には34.1%にまで減少しています。親の病気が入所理由の場合は状況が改善すれば家庭に帰れますが、虐待や子の病気、発達特性による育てにくさが原因の場合は、家庭復帰が難しかったり、時間がかかるケースが少なくありません。

また、15年程前は10%前後だった「里親委託」の割合は令和3年度には25.9%まで上昇しています。国の方針も里親委託を推進しているので、今後も里親委託率は上がっていくと思われます。

一方、育てにくい傾向の子を里親委託された里親さんに不調が見られたり、委託解除に至るケースもあります。

全乳協の平田会長は、「里親に話す際には、丁寧で無理のないマッチングとその後のフォローがとても重要です」と訴えます。当乳児院では、日頃から子ども達のエピソードを記録に残しており、そのエピソードを交えながら、子どもの性格や癖、健康状態、里親さんと出会うまでにあった出来事や発達面など様々な側面から里親さんにお伝えしています。また、その子が普段からどんなことに不安を抱き易いか、どんな形でSOSを出すのか、どんなことで安心するかも、一番よく分かっている担当者よりマッチングの折々でお話しをしています。

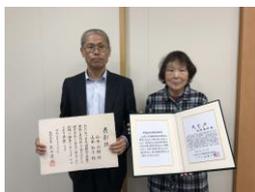
里親支援専門相談員をはじめとして乳児院職員は、子どもと里親さんの様子を見ながら一つ一つのケースに沿ったマッチングの進め方を検討し里親さんと話し合いながら委託に向けての交流を進めています。委託後のアフターフォロー、里親里子の交流の場の提供なども行っていますが、まだまだ十分にはできていないと感じています。子どもたちが乳児院にいる期間は短く、私たちにできることは僅かではありますが、マッチングでも、委託した後も少しでも里親さんや里子さんに寄り添っていけたらと考えています。里親の皆様とつながり、お声を身近で聞かせていただきながら、これから乳児院に何ができるか考えていきたいと思っております。

～おめでとうございます～

岡田里母が令和5年7月29日に開催された、第67回
島根県里親大会において、会長表彰を受けられました。



山本里母が令和5年度中国社会事業功労賞を受賞、ご夫婦で知事表彰を受けられました



職場の研修や集まりに…

出前講座承ります！



浜田地区里親会では、里親制度の紹介や、里親の養育体験発表などの出前講座を承っております。

短い時間でも結構ですので、職場の研修や自治会の集まりなどにぜひご活用ください。

※謝金や旅費等は特に必要ありません。



お問い合わせは、
お気軽にこちらまで！
TEL:0855-28-3560
(浜田児童相談所)

里親制度 ご案内

要件

子どもの養育について理解と熱意と愛情を持ち、里親希望者及び同居人が、欠格事由に該当しないこと。また、経済的に困窮していないこと。（親族里親除く）

※特別な資格等は必要ありません。

里親の種類



養育里親………実親に代わって家庭に受け入れ養育する里親。

専門里親………虐待や障がいなど、特に支援を必要とする子どもを養育する里親。

専門の研修を受ける必要があります。

養子縁組里親…養子縁組を希望する里親。他の里親と違い、夫婦で登録する必要があります。

親族里親………親の死亡等の事情により親族（祖父母やきょうだい等）が養育する里親。

ただし、認定には一定の条件があります。



養育費負担

子どもの生活費、教育費、医療費などが支給され、子どもたちが事故にあった場合などの補償もあります。

登録の流れ



研修の受講



申請書類の提出



児相職員がご家庭を訪問



認定登録

【研修】①基礎研修…講義＋施設見学（あわせて1日）

②登録前研修…講義（1日半）＋施設での実習（1日半）

委託の流れ



委託の打診



面会



交流の開始



委託

打診では児童相談所が、子どもの状況等について説明します。

施設や一時保護所で職員立ち会いのもと子どもと面会します。

交流では徐々に、外出、外泊とステップアップしていきます。



ご支援ありがとうございます

島根県電気工事組合青年部さまより、島根県里親会に寄付を頂きました。

頂いた寄付で里子さんに図書カードをプレゼントしました。

